

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **15**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	Ⅲ 健やか安心都市
施策名	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博
健康長寿福祉部	中村 悦雄

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
第2次京丹後市ひとり親家庭等自立促進計画	市内のひとり親家庭等の生活実態、諸問題等を把握し、経済的支援のみならず、就労支援や育児支援、相談事業の充実等により、ひとり親家庭等の生活の安定と向上を図ることを目的に、本計画を策定	平成26年4月	平成26年度～平成30年度	
第2次京丹後市地域福祉計画	市民誰もが地域の中で安心して暮らせるように地域ぐるみの取組や市の支援策についてまとめており、市民、福祉事業者、行政などが協働により推進していく上での指針となるもの(本市における地域福祉を推進するための施策展開の基本となるもの)。	平成24年3月	平成24年度～平成28年度	

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	離職や病気などによる生活困窮者が自立した生活ができるように	様々な生活上の困難を抱えている人に対し、各種制度の活用や地域での支え合いにより自立支援を行い	誰もが地域で安心して心豊かに暮らせる環境にする。	4 地域で支えあう福祉の環境づくり
2	地域で支え合う福祉環境の整備を進めるため	市内の福祉団体(社会福祉協議会、民生児童委員協議会、母子寡婦福祉会等)を支援するとともに、連携協力し合うことで	各団体の活動の活発化を図り、地域福祉を増進する。	1 福祉ボランティアの育成・支援 4 地域で支えあう福祉の環境づくり
3	住民の健康づくりと福祉の推進を図るため	事業実施拠点施設の維持管理や福祉事務所の円滑な運営をすることで	利用しやすい福祉サービス環境を整備する。	3 利用しやすい福祉サービスの環境整備

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	地域福祉活動を推進します	地域福祉を担うボランティアの人数	2,700人	H16	2,885人	H20	2,924人	H25	3,500人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標		
				年度	年度	年度	年度	年度	年度	
第2次京丹後市地域福祉計画	地域福祉懇談会の開催回数	地域福祉懇談会の開催回数	支え合いの人づくり	各地区27回/年	H22	各地区38回/年	H25	各地区38回/年	H28	
		地域福祉懇談会への参加者数		465人/年	H22	695人/年	H25	700人/年	H28	
		ボランティアに関する相談件数		215件	H22	73件	H25	250件	H28	
		ボランティア登録者数		3,212人	H22	2,924人	H25	3,500人	H28	
		避難行動要支援者登録者数		2,161人	H22	1,988人	H25	2,650人	H28	
		民生委員・児童委員への年間相談・支援件数		7,797件	H22	4,528件	H25	8,780件	H28	
		相談延件数(権利擁護に関すること)		87件/年	H22	39件/年	H25	165件/年	H28	
		相談延件数(うち成年後見に関すること)		43件/年	H22	28件/年	H25	115件/年	H28	
		小地域いきいきネットワーク事業実施地区		101地区	H22	131地区	H25	110地区	H28	
		うち世代間交流実施地区		67地区	H22	111地区	H25	80地区	H28	
		地域ふれあいサロン活動の実施地区		83地区	H22	97地区	H25	90地区	H28	
		地域ふれあいサロン活動の実施回数		822回	H22	1,029回	H25	860回	H28	
		地域ふれあいサロン活動の延参加人数		15,095人	H22	18,191人	H25	15,500人	H28	
		健康づくり推進員研修会の開催回数		8回/年	H22	6回/年	H25	12回/年	H28	
	外出支援サービス利用登録者数	643人	H22	548人	H25	800人	H28			
	人権セミナー開催回数	7回/年	H22	4回/年	H25	10回/年	H28			
	人権学習会開催回数	8回/年	H22	8回/年	H25	10回/年	H28			
	人権学習会参加者数	1,133人	H22	807人	H25	1,600人	H28			
	ひとり親家庭等自立促進計画	ひとり親家庭の保育所の優先入所	児童数	子育てや生活支援の推進	109人	H20	107人	H25	事業の継続	H25
			世帯数		102世帯	H20	94世帯	H25	事業の継続	H25
		放課後児童クラブへの優先利用(ひとり親家庭の児童数)	28人		H20	70人	H25	事業の継続	H25	
		ひとり親家庭福祉事業の参加者数	レクリエーション参加者数		57人	H20	69人	H25	継続	H25
			パソコン講習会受講者数		-	H20	14人	H25	各種講座の開催(新規)	H25
		日常生活支援事業	登録者数		6人	H20	3人	H25	制度周知の推進	H25
			利用件数		16件	H20	24件	H25	制度周知の推進	H25
		子育て短期支援事業(ショートステイ)	申請者数		9人	H20	6人	H25	事業の継続	H25
			(内、父子数)		(1人)		(0人)			
		延長保育事業(利用者数)	74日		H20	57日	H25	事業の継続	H25	
休日保育事業		30人(見込)	H20		74人	H25	延長時間の拡充	H25		
夜間保育事業		-	H20		57人	H25	事業の継続	H25		
病児・病後児保育事業		-	H20		-	H25	保育所の社会福祉法人営化に併せて	H25		
一時預かり事業		申請者数	1人		H20	5人	H25	事業の継続	H25	
	利用日数	4日	97日							
ファミリーサポートセンター事業	母子家庭会員数	4人	H20	10人	H25	事業の継続(会員確保)	H25			
	父子家庭会員数	1人		2人						
公営住宅への優先入居(市営住宅)	入居戸数(全体)	38回	H20	0回	H25	情報の提供及び入居選考配慮	H25			
	(内、母子・寡婦世帯数)	311戸		41世帯						
	(内、父子世帯数)	69世帯		40世帯						
公営住宅への優先入居(府営住宅)	補充による優先入居募集	7世帯	H20	5世帯	H25	事業の継続	H25			
		3世帯		5世帯						
母子自立支援員による相談の利用者数	6人	H20	7人	H25	事業の継続	H25				
母子自立支援プログラム策定事業の利用者数	1人	H20	-	H25	事業の継続	H25				
自立支援教育訓練給付事業の利用者数	-	H20	-	H25	事業の継続	H25				
高等技能訓練促進給付事業の利用者数	-	H20	1人	H25	事業の継続	H25				

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要										施策評価結果		
			H25決算額	H26予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与 必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
1 福祉ボランティアの育成・支援	1 民生児童委員活動事業【再掲】方針4	生活福祉課	21,834	21,550 (9,189)	なし	府・一部	含む	サービス	団体	直・補	6	生命財産権利保護	2	S	現状維持		
	民生児童委員活動の活動に対して補助金を交付(委員数199人) 「社会福祉協議会での事業」など、施策方針「地域で支えあう福祉の環境づくり」の中で実施している。																
2 地域福祉団体のネットワークづくり	福祉施策の実施のためには、福祉団体相互の連携は不可欠であることから、それぞれの事務事業において常に連携を行っている。																
3 利用しやすい福祉サービスの環境整備	1 網野健康福祉センター管理事業【方針4にも該当】	網野市民局	3,797	4,956 (4,787)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	3	B	現状維持		
	2 峰山総合福祉センター管理事業【再掲】方針4	生活福祉課	12,720	13,426 (12,690)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	3	S	現状維持		
4 地域で支えあう福祉の環境づくり	1 戦没者追悼事業	生活福祉課	842	946 (921)	なし	府・一部	含む	サービス	市民	直・委	1	該当なし	1	B	現状維持		
	市戦没者追悼式を挙行(参列者268人)、全国戦没者追悼式(8人)・京都府戦没者追悼式(83人)へ参列																
	2 社会福祉総務一般経費	生活福祉課	12,736	11,717 (11,419)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	直・補	5	生活支援安全網	3	S	現状維持		
	福祉事務所の円滑な運営を行うための事務経費(事務用品、封筒等購入経費、公用車管理経費等)																
	3 社会福祉協議会運営費補助金	生活福祉課	71,924	71,924 (71,924)	なし	単費	○	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	2	A	現状維持		
	社会福祉協議会の職員人件費等に対する補助金交付(本所及び5支所、補助対象職員18人)																
	4 住宅手当緊急特別措置事業	生活福祉課	20	1,213	国規定	国府全額	-	サービス	市民	直・補	5	生活支援安全網	1	A	現状維持		
	就労意欲のある離職者のうち、住宅を喪失している者等に対し住宅手当を支給する事務経費(支給なし)																
	5 被災者対策住宅復旧資金利子補給金	生活福祉課	32	-	市規定	単費	○	サービス	市民	補	1	該当なし	1	B	終了・廃止		
	平成18年7月豪雨による住宅被害復旧のための借入金に対し利子補給金を交付(2件)																
	6 ぐらしの資金貸付事業	生活福祉課	3,679	6,201 (535)	市規定	単費	○	サービス	市民	委・他	5	生活支援安全網	1	S	現状維持		
	一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し緊急に必要な資金の貸付を実施(申請43件、貸付38件)																
	7 災害見舞金等事業	生活福祉課	80	400 (400)	市規定	単費	○	サービス	市民	扶	1	該当なし	1	A	現状維持		
	火災、床上浸水により被災された市民に対し災害見舞金(3件)を支給																
	8 民生児童委員活動事業【方針1にも該当】	生活福祉課	21,834	21,550 (9,189)	なし	府・一部	含む	サービス	団体	直・補	6	生命財産権利保護	2	S	現状維持		
	民生児童委員活動の活動に対して補助金を交付(委員数199人)																
	9 民生委員推薦会運営事業	生活福祉課	919	-	市規定	府・一部	含む	内部管理	-	-	-	-	2	S	現状維持		
	3年度に1度の民生委員の改選に伴う民生委員推薦会を運営																
	10 健康と福祉のまちづくり審議会事業	生活福祉課	83	282 (282)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	1,2	A	現状維持		
	審議会の開催(3回、第2次ひとり親家庭等自立促進計画策定審議)																
11 支え合いの地域づくり推進事業	生活福祉課	50	50 (50)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	2	A	現状維持			
「支え合いの地域づくり推進委員会(8回開催)」において検討した提言を市長に提出																	
12 生活保護運営管理事業	生活福祉課	13,403	14,189 (3,008)	国規定	国・一部	含む	サービス	市民	直・委・他	5	生活支援安全網	1	S	現状維持			
生活保護受給者の自立を支援する生活相談、就労支援、健康相談等を実施																	
13 生活保護費支給事業	生活福祉課	757,361	817,985 (204,496)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1	S	現状維持			
生活困窮世帯に対して、生活保護法による扶助費を支給(390世帯、579人)																	
14 ぐらしとしごと寄り添い支援事業	生活福祉課	33,397	39,568 (3)	なし	国府全額	-	サービス	市民	直・委	5	生活支援安全網	1	S	現状維持			
『ぐらし』と『しごと』の寄り添い支援センターを設置し、相談者の問題解決に向けた支援活動を実施																	
15 峰山総合福祉センター管理事業【方針3にも該当】	生活福祉課	12,720	13,426 (12,690)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	3	S	現状維持			
福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理(利用状況:695件、22,349人)																	
16 災害時要援護者支援事業	生活福祉課	221	268 (181)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委	6	生命財産権利保護	1,2	S	現状維持			
災害時要援護者支援システムによる台帳管理																	
17 臨時福祉給付金給付事業	生活福祉課	136	229,358	義務	国府全額	-	-	-	-	-	-	1	S	現状維持			
平成26年度に実施する臨時福祉給付金支給のための準備経費																	
18 京丹後市社会福祉大会開催事業	生活福祉課	-	116 (116)	平成26年度新規事業													
市民をはじめ福祉関係団体等が一堂に会し、より一層の地域福祉の発展等を目的に表彰式典、記念講演を開催																	
19 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	生活福祉課	-	75,274	平成26年度新規事業													
臨時福祉給付金と類似の給付金として、これと併給調整をして支給																	
20 網野健康福祉センター管理事業【再掲】方針3	網野市民局	3,797	4,956 (4,787)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	3	B	現状維持			
網野健康福祉センターの維持管理																	
施策方針への位置付けが困難な事業	1 行旅死亡人等取扱事務	生活福祉課	156	195	義務	府・一部	-	-	-	-	-	-	1	B	現状維持		
行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、市内で発見された身元不明の遺体(1体)の葬祭等を執行																	
			計	933,390	1,309,618 (320,001)												

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27~29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	14網野健康福祉センター-管理事業
細事業名	01 網野健康福祉センター-管理事業			決算書 P.128
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,797千円	3,866千円	69千円	98.2 %	4,529千円
目的	住民の健康づくりまちづくりの推進を図るため、住民の窓口となる網野健康福祉センターを適切に維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。</p> <p>○センター維持管理経費 3,797 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（トイレットペーパー、血圧計記録用紙ほか） 77 千円 ・光熱水費（電気、上下水道） 1,688 千円 ・修繕料（空調機修理、エレベーター部品交換ほか） 197 千円 ・通信運搬費（電話代） 130 千円 ・浄化槽法定検査料（厨房棟） 5 千円 ・施設清掃委託料（センター内清掃） 332 千円 ・設備維持管理及び保守点検業務委託料 1,253 千円 （自家用電気工作物保安管理、消防設備ほか） ・デマンド監視業務委託料 53 千円 ・火災保険料（センター棟、厨房棟、車庫） 35 千円 ・その他経費（清掃用具借上） 27 千円 <p>＜施設の主な事業内容＞</p> <p>地域包括支援センター分室 (介護に関する相談、支援、予防に関する事業)</p> <p>指定通所介護事業所 (要介護者のデイサービス)</p> <p>地域栄養支援センター (自炊困難者への配食サービス)</p>			
主な財源	使用料 公有財産使用料			187千円
	諸収入 公衆電話代			3千円
評価・課題等	<p>○住民の安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設としての管理運営の充実を図るため、維持管理を行った。</p> <p>○デマンド監視を導入し、こまめな節電に努めることで光熱水費の節減を図った。</p> <p>○本センターは、今後、経年劣化からエレベーターや空調機など機器の修繕経費が必要になるため、計画的な維持修繕をする必要がある。</p>			
事業所管課	市民部／網野市民局			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	07援護事業
細事業名	01 戦没者追悼事業			決算書 P.124
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
842千円	864千円	22千円	97.4 %	972千円
目的	戦没者を追悼し、遺族を慰謝激励するとともに平和を祈念する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>戦没者を追悼し、遺族を慰謝激励するとともに平和を祈念するため京丹後市戦没者追悼式を実施した。また、全国戦没者追悼式、京都府戦没者追悼式へ参列した。</p> <p>○京丹後市戦没者追悼式 開催日：平成25年11月15日（金） 場 所：京都府丹後文化会館 参列遺族数：264人 報償費（司会者謝金） 10千円 需用費（祭壇ほか） 194千円 役務費（クリーニング代ほか） 31千円 委託料（送迎使用市バス運転委託料） 21千円 使用料及び賃借料（送迎バス借上料（13台）ほか） 499千円</p> <p>○全国戦没者追悼式 開催日：平成25年8月15日（木） 場 所：日本武道館（東京都） 参列遺族数：8人 旅費（市内各駅～京都駅までの参列者の旅費ほか） 74千円</p> <p>○京都府戦没者追悼式 開催日：平成25年10月10日（木） 場 所：国立京都国際会館（京都市） 参列遺族数：67人 旅費（随行職員旅費及び担当者会議旅費） 13千円</p>			
主な財源	府補	援護事務交付金（10/10）		27千円
評価・課題等	○戦没者を追悼し、遺族を慰謝激励するとともに、世界の恒久平和等を願うことができた。 ○戦没者遺族の方の高齢化に伴い、京丹後市戦没者追悼式の参列者が減少していることから、今後式会場等について検討していく必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	50社会福祉総務一般経費
細事業名	01 社会福祉総務一般経費			決算書 P.132
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
12,736千円	13,359千円	623千円	95.3 %	13,497千円
目的	福祉事務所の円滑な運営を行うための事務経費のほか、補助金を交付し、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し、福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉事務所共通物品購入経費（事務用品、封筒等） 3,235千円 ○福祉事務所公用車管理経費 4,598千円 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 1,491千円 （公用車車検、定期点検、修理費用） ・燃料費 2,019千円 ・役務費 764千円 （自動車登録、自賠責保険料等） ・公課費 122千円 （自動車重量税） ・公用車リース料 202千円 （2台） ○社会福祉主事資格認定通信課程スクーリング受講料（2人） 134千円 ○社会福祉主事資格認定通信課程スクーリング研修旅費（2人） 167千円 <ul style="list-style-type: none"> 場所：神奈川県葉山町（ロフォス湘南） ○普通旅費 85千円 ○母子家庭奨学金申請書に関する通知書郵送料 44千円 ○印刷機リース料等 341千円 ○その他経費（近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金ほか） 23千円 ○事務補助業務人材派遣委託料 187千円 ○臨時職員賃金（1人） 1,610千円 ○臨時職員社会保険料 243千円 ○ごみ処理手数料 43千円 ○社会福祉団体事業補助金 1,804千円 <ul style="list-style-type: none"> ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ・父子会補助金活動補助金 14千円 ・障害者団体への活動補助金 1,290千円 ○公用車事故修繕経費 222千円 			
主な財源	国委	厚生労働統計調査事務委託金		15千円
	国補	生活保護費補助金（10/10）		38千円
	府補	援護事務交付金（10/10）		50千円
	諸収入	市有自動車損害共済金		120千円
	諸収入	自動車事故損害賠償金		102千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉事務所の円滑な事務運営に資することができた。 ○福祉事務所の運営経費等について、一層の経費節減に努めていく必要がある。 ○社会福祉団体へ補助金の交付を行うことにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加の促進に寄与することができた。 			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	09社会福祉協議会活動助成事業																										
細事業名	01 社会福祉協議会運営費補助金			決算書 P.126																										
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
71,924千円	71,924千円	0千円	100.0%	71,924千円																										
目的	社会福祉協議会の本所並びに5支所の事務員人件費等の補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、社会福祉活動の充実を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	○社会福祉協議会運営費補助金		71,924千円																											
	※社会福祉協議会の補助対象職員：18人																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助対象職員数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td>27人</td> <td>96,054千円</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>26人</td> <td>92,116千円</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>19人</td> <td>73,740千円</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>19人</td> <td>73,740千円</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>19人</td> <td>73,740千円</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>19人</td> <td>73,740千円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>18人</td> <td>71,956千円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>18人</td> <td>71,924千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>市が策定した「地域福祉計画」と深く関連し、社会福祉協議会の目的である「地域福祉の推進」を福祉関係機関や団体、地域住民等と連携しながら積極的に取組を進めている。</p>					補助対象職員数	補助金	H18	27人	96,054千円	H19	26人	92,116千円	H20	19人	73,740千円	H21	19人	73,740千円	H22	19人	73,740千円	H23	19人	73,740千円	H24	18人	71,956千円	H25	18人
	補助対象職員数	補助金																												
H18	27人	96,054千円																												
H19	26人	92,116千円																												
H20	19人	73,740千円																												
H21	19人	73,740千円																												
H22	19人	73,740千円																												
H23	19人	73,740千円																												
H24	18人	71,956千円																												
H25	18人	71,924千円																												
主な財源																														
評価・課題等	<p>○地域福祉のまちづくりの推進、充実、発展のために京丹後市社会福祉協議会の人件費を補助することで、社会福祉協議会の社会福祉活動の充実と円滑な協議会運営に寄与することができた。</p> <p>○補助金等に関する基本方針に基づき、補助の目的、補助対象経費、補助率等を明確化する必要がある。</p>																													
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																													

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	21住宅手当緊急特別措置事業
細事業名	01 住宅手当緊急特別措置事業			決算書 P.130
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
20千円	20千円	0千円	100.0%	1,213千円
目的	就労能力及び常用就職の意欲のある離職者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者に対し住宅支援給付を行うことで、住宅を確保し生活の再建を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○離職者住宅支援給付</p> <p>2件申請があったが、内1件は申請取り下げがあり、内1件は審査の結果、要件に該当しないため不支給決定を行った。</p> <p>○消耗品費（事務経費） 20千円</p>			
主な財源	府補 緊急雇用対策基金事業補助金（10/10）			20千円
評価・課題等	住宅支援給付事業は国の生活困窮者施策の一環であり、ハローワーク及び社会福祉協議会等の関係機関と連携しながら、事業を行っているが、要件に該当する対象者がいなかった。引き続き、関係機関と連携しながら、広報等により制度を周知していく必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	04災害救助費	01災害救助費	02被災者対策住宅復旧資金利子補給事業	
細事業名	01 被災者対策住宅復旧資金利子補給金			決算書	P.164
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
32千円	50千円	18千円	64.0%	50千円	
目的	借入金の利子補給金を交付することにより、被災住宅の早期復旧を支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成18年7月豪雨により住宅に被害を受けた市民に、被災住宅の早期復旧を支援するために、その復旧のための借入金に対して利子補給金を交付した。</p> <p>○事業内容</p> <p>利子補給金（平成18年7月豪雨） 1件 32千円</p> <p>丹後町 1件</p> <p>※平成25年度が最終年度</p>				
主な財源					
評価・課題等	被災された市民に利子補給金を交付することにより、被災住宅の早期復旧を支援することができた。				
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	03くらしの資金貸付事業												
細事業名	01 くらしの資金貸付事業			決算書 P.122												
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額												
3,679千円	3,680千円	1千円	99.9%	6,130千円												
目的	一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、くらしのための緊急に必要なとする資金の貸付を行い、自立更生及び生活意欲の促進を図る。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、貸付審査会の審査を経て資金の貸付を行った。</p> <p>○くらしの資金貸付金 3,550 千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【実績】</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>52件</td> <td>59件</td> <td>44件</td> </tr> <tr> <td>貸付件数</td> <td>39件</td> <td>56件</td> <td>38件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○くらしの資金貸付金管理システム保守委託料 126 千円</p> <p>○需用費（消耗品費） 3 千円</p>				【実績】	H23	H24	H25	申請件数	52件	59件	44件	貸付件数	39件	56件	38件
【実績】	H23	H24	H25													
申請件数	52件	59件	44件													
貸付件数	39件	56件	38件													
主な財源	諸収入 くらしの資金貸付金元金収入			3,550千円												
評価・課題等	<p>○一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、緊急的な貸付支援を行うことで、世帯の自立更生及び生活意欲の助長促進を図ることができた。</p> <p>○貸付支援だけでなく就労支援など、より一層関係部署及び関係機関と連携を図り、世帯の自立に向けた生活支援をより効果的に進めていく必要がある。</p>															
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	10災害見舞金等事業																																							
細事業名	01 災害見舞金等事業			決算書 P.126																																							
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																							
80千円	80千円	0千円	100.0%	400千円																																							
目的	被災された市民に対し見舞金を支給し、被災者の生活の安定を支援する。																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市災害見舞金等支給要綱の規定に基づき、災害により被災された市民の方に対し、災害見舞金を支給した。																																										
	災害見舞金（火災、床上浸水によるもの）：3件 80千円																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全焼</th> <th colspan="2">半焼</th> <th colspan="2">部分焼</th> <th colspan="2">床上浸水</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>千円</th> <th>件数</th> <th>千円</th> <th>件数</th> <th>千円</th> <th>件数</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住家</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>非住家</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									全焼		半焼		部分焼		床上浸水		件数	千円	件数	千円	件数	千円	件数	千円	住家	0	0	1	30	0	0	1	20	非住家	1	30	0	0	0	0	0	0
	全焼		半焼		部分焼		床上浸水																																				
	件数	千円	件数	千円	件数	千円	件数	千円																																			
住家	0	0	1	30	0	0	1	20																																			
非住家	1	30	0	0	0	0	0	0																																			
主な財源																																											
評価・課題等	京丹後市災害見舞金等支給要綱の規定に基づき、災害により被災された世帯主に災害見舞金を支給することで、急場をしのご資金として生活の安定を支援することができた。																																										
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																																										

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	06民生委員・児童委員活動事業				
細事業名	01 民生児童委員活動事業			決算書 P.124				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額				
21,834千円	21,894千円	60千円	99.7%	22,157千円				
目的	民生児童委員活動を支援するとともに、活動に対して補助金を交付し、民生児童委員活動の充実を図る。							
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（退任委員記念品代 86人） 172千円 ○旅費（先進地視察職員随行旅費等） 485千円 ○需用費 259千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（感謝状並びに委嘱状伝達式ステージ花代等） 40千円 燃料費（研修会等バス燃料代） 63千円 印刷製本費 156千円 ○委託料（各種視察研修バス運転委託料） 99千円 ○使用料及び賃借料 258千円 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（全員研修会、伝達式バス借上料） 252千円 有料道路通行料 6千円 ○負担金、補助及び交付金 20,561千円 <ul style="list-style-type: none"> 各单位民生児童委員協議会活動費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 峰山町 4,103千円 大宮町 3,239千円 網野町 4,622千円 丹後町 2,671千円 弥栄町 1,958千円 久美浜町 3,968千円 							
	*各单位民生児童委員協議会委員数 (単位：人)							
	区 分	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計
	平成25年11月30日まで	39	31	44	25	18	38	195
	平成25年12月1日から	40	31	45	26	19	38	199
主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金					11,412千円	
	府補	民生委員協議会会長活動費補助金					72千円	
	府補	民生委員協議会地域福祉活動促進費補助金					710千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○活動に対する補助金を交付することで、民生児童委員活動の充実が図られ、地域福祉が推進された。 ○民生児童委員に求められる知識は非常に幅広く、さらに制度改正が頻繁に行われる中、委員の資質向上を図るため、今後も適宜、研修会の実施や情報提供、また委員同士の意見交換の場の提供を行っていく必要がある。 							
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課							

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	06民生委員・児童委員活動事業														
細事業名	02 民生委員推薦会運営事業			決算書 P.124														
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額														
919千円	1,042千円	123千円	88.1 %	1,042千円														
目的	3年毎の民生委員改選に伴う、民生委員推薦会の円滑な運営を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市民生委員推薦会 民生委員推薦会委員（14人、うち職員2人） 年2回開催、出席人数：延べ21人</p> <p>京丹後市民生委員推薦準備会 *各推薦準備会委員人員 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>年20回開催、出席人数：延べ204人</p> <p>○報酬（民生委員推薦会委員報酬） 84千円 4千円/回×21人</p> <p>○報償費（民生委員推薦準備会謝礼） 816千円 4千円/回×204人</p> <p>○旅費 19千円 民生委員推薦会委員費用弁償 9千円 民生委員一斉改選説明会職員旅費 10千円</p>				峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	14	12	12	12	11	14	75
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計												
14	12	12	12	11	14	75												
主な財源	府補	民生委員推薦会事業費補助金		22千円														
評価・課題等	民生委員の改選の年に当たり、市民生委員推薦会等を実施し、186人の民生委員・児童委員と13人の主任児童委員の計199人を円滑に選任することができた。																	
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																	

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	12健康と福祉のまちづくり審議会事業	
細事業名	01 健康と福祉のまちづくり審議会事業			決算書	P.126
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
83千円	83千円	0千円	100.0%	227千円	
目的	審議会です市長の諮問に応じた各福祉分野の調査、研究及び審議等を行い、市民の健康づくりと福祉の増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○審議内容：第2次ひとり親家庭等自立促進計画について</p> <p>審議会委員：8人</p> <p>開催日：平成25年5月24日、平成25年7月5日、平成25年9月27日</p> <p>委員任期：平成25年3月21日～平成26年3月20日まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 64千円 (4,000円×支払対象延べ16人) ・費用弁償 14千円 ・需用費 5千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○ひとり親家庭等を取り巻く現状と課題、第1次計画の実施状況と評価に基づき、第2次計画の施策について審議し、計画を更新することができた。</p> <p>○審議会委員に無作為抽出の方法による公募委員2人を加えたことで、多くの意見をもとに議論することができた。</p>				
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	19支え合いの地域づくり推進事業
細事業名	01 支え合いの地域づくり推進事業			決算書 P.130
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
50千円	50千円	0千円	100.0%	50千円
目的	「支え合いの地域づくり推進委員会」において、支え合い、助け合えるよう具体的な施策を検討し、施策や事業の実現を図り、「京丹後市地域福祉計画」を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○支え合いの地域づくり推進事業</p> <p>推進委員謝礼 50千円</p> <p>推進委員会：8回開催</p> <p>推進委員：10人</p> <p>委員任期：平成25年4月1日～平成26年3月31日まで</p> <p>平成26年2月20日、検討結果を提言としてまとめ、市長に提出した。</p> <p>*下記2つのテーマについて現状と課題を把握し、その対応策について提言（提言内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 移動・交通手段の充実のために努力されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・デマンド（需要対応）型交通の実用化に向けた検証が必要 ・地域の実情にあった移動・交通手段の確保対策の検討が必要 ・バスのすれ違いが困難な狭隘道路の拡幅整備が必要 <p style="text-align: right;">など</p> 2 地域づくりの担い手となる団塊世代の人材育成のために努力されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・団塊世代が気軽に参加できる多様な活動機会の充実を図ることが必要 ・高齢者大学の事業の継続、拡充が必要 ・地域のリーダーを育成するために活動しやすい環境づくりが必要 <p style="text-align: right;">など</p> 			
主な財源				
評価・課題等	提言された内容の実施・実現に向け、社会福祉協議会や関係行政部署等に対して調整や働きかけを行い、地域福祉の向上に向けて取り組んだ。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	03生活保護費	01生活保護総務費	02生活保護運営管理事業																																																									
細事業名	01 生活保護運営管理事業						決算書	P.162																																																					
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																																																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																									
13,403千円	13,607千円	204千円	98.5 %	9,843千円																																																									
目的	生活保護の実施機関として、生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適正に運営する。																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>生活保護受給者の自立支援を目的に、よりきめ細かな相談を行うための面接相談員の設置、自立支援プログラムに基づく就労支援や健康管理支援を行ったほか、手持金の少ない生活保護申請者に対し、一時的な生活資金の貸付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 就労支援員賃金（1人 週5日31時間勤務） 1,351 千円 健康管理支援員賃金（1人 週4日28時間勤務） 1,296 千円 面接相談員賃金（1人 週5日31時間勤務） 1,379 千円 臨時職員任用に伴う共済費（社会保険料・雇用保険料） 590 千円 生活保護申請者への一時支援資金貸付金（25件） 660 千円 生活保護システム基準改定対応等改修経費 1,399 千円 生活保護システム保守経費 577 千円 医療扶助・介護扶助適正実施経費 813 千円 <p>（レセプト点検委託料、レセプト管理システム保守委託料、通信運搬費等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金・補助金の交付額確定に伴う過年度国庫支出金返還金 3,315 千円 その他の経費（生活保護嘱託医報酬、旅費、需用費ほか） 2,023 千円 <table border="1" data-bbox="176 1293 1424 1606"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保護世帯数</th> <th>被保護人員</th> <th>保護率</th> <th>面接相談件数</th> <th>申請件数</th> <th>開始件数</th> <th>却下・取下げ</th> <th>廃止件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>320世帯</td> <td>479人</td> <td>8.0%</td> <td>269件</td> <td>85件</td> <td>75件</td> <td>10件</td> <td>31件</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>351世帯</td> <td>542人</td> <td>9.2%</td> <td>236件</td> <td>102件</td> <td>80件</td> <td>22件</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>371世帯</td> <td>561人</td> <td>9.7%</td> <td>182件</td> <td>64件</td> <td>50件</td> <td>14件</td> <td>29件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>394世帯</td> <td>588人</td> <td>10.3%</td> <td>224件</td> <td>69件</td> <td>55件</td> <td>14件</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>390世帯</td> <td>579人</td> <td>10.3%</td> <td>164件</td> <td>56件</td> <td>44件</td> <td>12件</td> <td>43件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※保護率＝被保護人員／京丹後市人口、単位は1／1,000の％で表示（各年度3月末現在）</p>								被保護世帯数	被保護人員	保護率	面接相談件数	申請件数	開始件数	却下・取下げ	廃止件数	H21	320世帯	479人	8.0%	269件	85件	75件	10件	31件	H22	351世帯	542人	9.2%	236件	102件	80件	22件	46件	H23	371世帯	561人	9.7%	182件	64件	50件	14件	29件	H24	394世帯	588人	10.3%	224件	69件	55件	14件	36件	H25	390世帯	579人	10.3%	164件	56件	44件	12件	43件
	被保護世帯数	被保護人員	保護率	面接相談件数	申請件数	開始件数	却下・取下げ	廃止件数																																																					
H21	320世帯	479人	8.0%	269件	85件	75件	10件	31件																																																					
H22	351世帯	542人	9.2%	236件	102件	80件	22件	46件																																																					
H23	371世帯	561人	9.7%	182件	64件	50件	14件	29件																																																					
H24	394世帯	588人	10.3%	224件	69件	55件	14件	36件																																																					
H25	390世帯	579人	10.3%	164件	56件	44件	12件	43件																																																					
主な財源	国補	生活保護費補助金（10／10）					2,322千円																																																						
	府補	緊急雇用対策基金事業費補助金（10／10）					4,625千円																																																						
	諸収入	一時支援資金貸付金元金収入					660千円																																																						
評価・課題等	<p>○生活保護法に基づく事務を適正に行い、円滑な生活保護支給事業の運営に努めた。</p> <p>○今後も、生活保護受給者それぞれの状況に応じた自立助長を進めるとともに、レセプト管理システムの活用等により、支給額の大きい医療扶助費の適正化に努める必要がある。</p>																																																												
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																																																												

予算科目	03民生費	03生活保護費	02生活保護扶助費	01生活保護費支給事業																																																																																																							
細事業名	01 生活保護費支給事業			決算書 P.164																																																																																																							
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目 ④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																																																																																																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																																																							
757,361千円	757,582千円	221千円	99.9%	737,463千円																																																																																																							
目的	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、経済的援助を行うことにより、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その世帯の自立を支援する。																																																																																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	生活保護受給世帯に対し、生活保護法による保護の基準に基づいて算定した扶助費を支給している。また、経済的給付にとどまらず、生活保護受給者それぞれの状況に応じた自立に向け、各関係機関と連携し支援を行っている。																																																																																																										
	平成25年度は、申請件数・開始件数とも減少し、平成24年度に比べ、受給世帯は4世帯・9人の減となったが、医療扶助費の増により、支給額は44,337千円増加となった。																																																																																																										
	【生活保護世帯の状況】		(各年度とも3月末日の数値)																																																																																																								
			(単位：世帯、人)																																																																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">峰山町</th> <th colspan="2">大宮町</th> <th colspan="2">網野町</th> <th colspan="2">丹後町</th> <th colspan="2">弥栄町</th> <th colspan="2">久美浜町</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>世帯数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>93</td> <td>137</td> <td>50</td> <td>72</td> <td>87</td> <td>139</td> <td>29</td> <td>38</td> <td>20</td> <td>32</td> <td>41</td> <td>61</td> <td>320</td> <td>479</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>90</td> <td>131</td> <td>55</td> <td>85</td> <td>98</td> <td>160</td> <td>31</td> <td>40</td> <td>27</td> <td>45</td> <td>50</td> <td>81</td> <td>351</td> <td>542</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>97</td> <td>138</td> <td>57</td> <td>84</td> <td>107</td> <td>167</td> <td>35</td> <td>46</td> <td>30</td> <td>48</td> <td>45</td> <td>78</td> <td>371</td> <td>561</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>104</td> <td>156</td> <td>61</td> <td>86</td> <td>113</td> <td>167</td> <td>36</td> <td>50</td> <td>32</td> <td>51</td> <td>48</td> <td>78</td> <td>394</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>103</td> <td>152</td> <td>66</td> <td>98</td> <td>109</td> <td>167</td> <td>35</td> <td>48</td> <td>29</td> <td>44</td> <td>48</td> <td>70</td> <td>390</td> <td>579</td> </tr> </tbody> </table>			峰山町		大宮町		網野町		丹後町		弥栄町		久美浜町		合計		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	H21	93	137	50	72	87	139	29	38	20	32	41	61	320	479	H22	90	131	55	85	98	160	31	40	27	45	50	81	351	542	H23	97	138	57	84	107	167	35	46	30	48	45	78	371	561	H24	104	156	61	86	113	167	36	50	32	51	48	78	394	588	H25	103	152	66	98	109	167	35	48	29	44	48	70	390	579	
	峰山町			大宮町		網野町		丹後町		弥栄町		久美浜町		合計																																																																																													
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数																																																																																													
H21	93	137	50	72	87	139	29	38	20	32	41	61	320	479																																																																																													
H22	90	131	55	85	98	160	31	40	27	45	50	81	351	542																																																																																													
H23	97	138	57	84	107	167	35	46	30	48	45	78	371	561																																																																																													
H24	104	156	61	86	113	167	36	50	32	51	48	78	394	588																																																																																													
H25	103	152	66	98	109	167	35	48	29	44	48	70	390	579																																																																																													
	【生活保護費の支給状況】		(単位：千円)																																																																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生活扶助費</th> <th>住宅扶助費</th> <th>教育扶助費</th> <th>介護扶助費</th> <th>医療扶助費</th> <th>出産扶助費</th> <th>生業扶助費</th> <th>葬祭扶助費</th> <th>施設事務費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>169,717</td> <td>58,542</td> <td>4,184</td> <td>10,116</td> <td>358,805</td> <td>55</td> <td>3,202</td> <td>0</td> <td>5,385</td> <td>610,006</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>201,478</td> <td>71,113</td> <td>5,072</td> <td>14,137</td> <td>418,096</td> <td>0</td> <td>4,416</td> <td>0</td> <td>4,678</td> <td>718,990</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>204,754</td> <td>74,533</td> <td>5,622</td> <td>20,265</td> <td>399,370</td> <td>0</td> <td>4,001</td> <td>616</td> <td>3,884</td> <td>713,045</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>210,914</td> <td>81,946</td> <td>4,633</td> <td>22,633</td> <td>385,415</td> <td>245</td> <td>3,615</td> <td>2</td> <td>3,621</td> <td>713,024</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>210,540</td> <td>85,783</td> <td>6,185</td> <td>18,684</td> <td>429,369</td> <td>33</td> <td>3,290</td> <td>185</td> <td>3,292</td> <td>757,361</td> </tr> </tbody> </table>			生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費	出産扶助費	生業扶助費	葬祭扶助費	施設事務費	合計	H21	169,717	58,542	4,184	10,116	358,805	55	3,202	0	5,385	610,006	H22	201,478	71,113	5,072	14,137	418,096	0	4,416	0	4,678	718,990	H23	204,754	74,533	5,622	20,265	399,370	0	4,001	616	3,884	713,045	H24	210,914	81,946	4,633	22,633	385,415	245	3,615	2	3,621	713,024	H25	210,540	85,783	6,185	18,684	429,369	33	3,290	185	3,292	757,361																																							
	生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費	出産扶助費	生業扶助費	葬祭扶助費	施設事務費	合計																																																																																																	
H21	169,717	58,542	4,184	10,116	358,805	55	3,202	0	5,385	610,006																																																																																																	
H22	201,478	71,113	5,072	14,137	418,096	0	4,416	0	4,678	718,990																																																																																																	
H23	204,754	74,533	5,622	20,265	399,370	0	4,001	616	3,884	713,045																																																																																																	
H24	210,914	81,946	4,633	22,633	385,415	245	3,615	2	3,621	713,024																																																																																																	
H25	210,540	85,783	6,185	18,684	429,369	33	3,290	185	3,292	757,361																																																																																																	
主な財源	国負	生活保護費負担金 (3/4)		582,056千円																																																																																																							
	府負	生活保護費負担金 (府費負担となる扶助費支給額の1/4)		264千円																																																																																																							
	諸収入	生活保護費返還金		7,969千円																																																																																																							
	諸収入	生活保護費徴収金		1,917千円																																																																																																							
評価・課題等	<p>○生活保護費の支給を適正に行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することができた。</p> <p>○生活保護受給者に対し、引き続き適正な保護を実施するとともに、自立を促進する必要がある。</p>																																																																																																										
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																																																																																																										

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	24くらしとしごと寄り添い支援事業																											
細事業名	01 くらしとしごと寄り添い支援事業			決算書	P.130																										
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																											
33,397千円	33,449千円	52千円	99.8%	30,374千円																											
目的	寄り添い支援総合サポートセンターを設置し、相談を幅広く受け付けて、問題の自己解決が困難な方に対して、関係機関と連携した支援により、問題の解決を図る。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	生活困窮者自立促進支援モデル事業の採択を受けて、生活福祉課の『くらし』と『しごと』の寄り添い支援センター、市民課の市民相談室と多重債務相談・支援室、商工振興課の消費生活センターを1か所に集め、「寄り添い支援総合サポートセンター」を設置し、総合的な相談支援をワンストップに実施した。																														
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共済費（臨時職員5人分） ・ 賃金（臨時職員6人分（年度途中で「子どもの学習支援員」を追加）） ・ 報償費（「寄り添い支援総合サポートセンター」開所記念シンポジウム講師料） ・ 旅費（研修及び会議旅費） ・ 需用費（相談室改修費、事務用品費、コピー代、光熱水費等） ・ 役務費（フリーダイヤルを含む電話料金等） ・ 委託料（各種セミナー、研修業務、中間的就労調査・研究等） ・ 使用料及び賃借料（緊急一時宿泊用居室借上、自動車借上等） ・ 備品購入費（パソコン及びネットワーク等情報機器購入） 	1,561千円	11,989千円	150千円	616千円	8,959千円	1,280千円	6,759千円	1,337千円	746千円	合計 33,397千円																				
	≪活動状況≫ ※引継には前年度終了したが、本年度になり再開となった人を含む <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">新規相談者数</th> <th colspan="2">支援対象者数</th> <th rowspan="2">支援終了者数</th> <th rowspan="2">就労者数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>前年度からの引継</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>108人</td> <td>95人</td> <td>31人</td> <td>36人</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>118人</td> <td>234人</td> <td>132人</td> <td>203人</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>207人</td> <td>167人</td> <td>—</td> <td>52人</td> <td>32人</td> </tr> </tbody> </table>					年度	新規相談者数	支援対象者数		支援終了者数	就労者数		前年度からの引継	H25	108人	95人	31人	36人	40人	H24	118人	234人	132人	203人	58人	H23	207人	167人	—	52人	32人
年度	新規相談者数	支援対象者数		支援終了者数	就労者数																										
			前年度からの引継																												
H25	108人	95人	31人	36人	40人																										
H24	118人	234人	132人	203人	58人																										
H23	207人	167人	—	52人	32人																										
	≪セミナー等の状況≫ 仕事力アップ講座…参加希望10人、受講修了10人（内、就労者4人、次の訓練へ2人） 合宿型セミナー…説明会7人、受講修了4人（内、就労者2人、次の訓練へ1人） 社会参加活動支援（ボランティア）…10回中5回以上参加9人																														
主な財源	使用料	公有財産使用料（峰山総合福祉センター附属建物 光熱水費負担分）			248千円																										
	国補	生活困窮者自立促進支援モデル事業補助金（10/10）			33,148千円																										
評価・課題等	○「寄り添い支援総合サポートセンター」の設置、また、くらしといのちの総合相談会等により、問題を抱える相談者を掘り起こすことができ、多くの支援に結び付いた。 ○生活と就労の結びつきは強く、就労困難者の就労が進まないことにより問題解決が困難となること多いことから、生活自立・社会自立・就労自立を図る支援を強化するとともに、関係機関と連携し就労につなげていく必要がある。																														
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																														

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	13峰山総合福祉センター-管理事業																		
細事業名	01 峰山総合福祉センター-管理事業			決算書 P.126																		
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
12,720千円	12,776千円	56千円	99.5 %	11,282千円																		
目的	福祉事務所としての施設の維持管理のほか、設備機能の充実を図ることで、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用してもらい、市民の健康づくりと福祉の充実を図る。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費（空調用燃料等） 2,006千円 ・光熱水費（電気使用料、上下水道使用料） 4,492千円 ・日直代行業務委託料 1,547千円 ・エレベーター保守点検委託料 662千円 ・施設清掃業務委託料 314千円 ・自家用電気工作物保安管理業務委託料 271千円 ・移動観覧席保守点検業務委託料 273千円 ・空調設備保守点検業務委託料 230千円 ・特殊建築物・設備定期報告業務委託料 200千円 ・その他施設管理費（機械警備、施設修繕料、土地借上料ほか） 2,725千円 <p>○峰山総合福祉センター利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用件数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティホール</td> <td>333件</td> <td>19,767人</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>167件</td> <td>1,411人</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td>104件</td> <td>913人</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> <td>91件</td> <td>258人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>695件</td> <td>22,349人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用件数、利用人数は、利用申請書により計上したものです。</p>					利用件数	利用人数	コミュニティホール	333件	19,767人	研修室	167件	1,411人	和室1	104件	913人	和室2	91件	258人	合計	695件	22,349人
	利用件数	利用人数																				
コミュニティホール	333件	19,767人																				
研修室	167件	1,411人																				
和室1	104件	913人																				
和室2	91件	258人																				
合計	695件	22,349人																				
主な財源	使用料 峰山総合福祉センター-使用料	756千円																				
評価・課題等	<p>○適正な施設の管理を行うことで、福祉事務所の機能維持を図るとともに、福祉センターとして市民や各種団体に幅広く利用してもらい、市民の健康づくりと福祉の充実を図ることができた。</p> <p>○施設の老朽化が進んでおり、今後修繕費等の増加が見込まれるため、修繕等が必要な優先箇所を調査し、計画的に整備する必要がある。</p>																					
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	17災害時要援護者支援事業
細事業名	01 災害時要援護者支援事業			決算書 P.130
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
221千円	221千円	0千円	100.0%	324千円
目的	災害時要援護者避難支援プランに基づき、避難行動要支援者台帳の継続的な管理を行い、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域の支援体制を確立する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○需用費 41千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 <p>○通信運搬費 77千円</p> <p>○委託料 103千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者支援システム保守委託料 <p>災害が発生する可能性がある時、また、発生した場合、自力で避難所などの安全な場所へ避難することが困難な在宅の高齢者や障害のある方などを、地域の方が協力して助け合うことを目的として、避難行動要支援者登録台帳を整備している。 この台帳は、毎年3月1日を基準日として、区長、民生児童委員の協力により見直しを行っている。</p> <p>※要援護者台帳登録者数：1,988人（平成26年3月1日現在）</p> <p><台帳共有先></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会 ・民生児童委員 ・市の関係部署 長寿福祉課・障害者福祉課、健康推進課、総務課、市民局、消防署 ・京丹後市社会福祉協議会 ・避難支援者 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○要支援者台帳を定期更新し整備することにより、災害時における要援護者の避難誘導等の体制を整えることができた。</p> <p>○年1回の定期更新を継続し地域住民の意識の向上を図るとともに、市の関係部署、関係機関及び関係団体との連携を強め、台帳を使った避難訓練の実施など、災害時の安心な体制整備を強化する必要がある。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	25臨時福祉給付金給付事業
細事業名	01 臨時福祉給付金給付事業			決算書 P.132
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
136千円	137千円	1千円	99.2 %	0千円
目的	平成26年4月からの消費税率の引上げに際し、低所得者への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>臨時福祉給付金支給のための準備事務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費（説明会等職員旅費） 37千円 ○需用費 93千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（ファイル等事務用品） 83千円 燃料費（説明会公用車燃料代） 10千円 ○使用料及賃借料（有料道路通行料） 6千円 			
主な財源	国補	臨時福祉給付金給付事業補助金		135千円
評価・課題等	臨時福祉給付金支給業務に関する説明会に出席し、給付準備を行った。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	02行旅死亡人等取扱事務
細事業名	01 行旅死亡人等取扱事務			決算書 P.122
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	④ 支えあい、助けあいの地域福祉の推進
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
156千円	158千円	2千円	98.7%	191千円
目的	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づくもの 12千円 身元不明により引取り手がない死亡人は、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及行旅死亡人取扱法により、市が取扱うことが規定されている。 平成25年3月に葬儀を行った身元不明の遺体（1人）について、平成25年4月に官報公告を掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 官報掲載料 12千円 <p>○墓地、埋葬等に関する法律に基づくもの 144千円 埋葬又は火葬を行う者がいない遺体について、墓地、埋葬等に関する法律により、市がこれを行うことが規定されている。 京丹後警察からの聞きとり及び調査を行った結果、死体の埋葬又は火葬を行う者が存在しないと判明した方1人について、平成25年12月に火葬、葬祭を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遺骨保管謝金 20千円 消耗品費（棺、着物、骨箱等） 48千円 死体検案書作成手数料 30千円 遺体搬送料 13千円 火葬料 23千円 遺体処置料 10千円 			
主な財源	負担金	行旅死亡人取扱費負担金	137千円	
評価・課題等	○行旅病人及行旅死亡人取扱法、墓地、埋葬等に関する法律に基づき、適正に葬祭等を執行できた。 ○遺骨を保管していただける寺院等を探すのが難しい状況にあるため、引き続き、寺院等の協力を得ながら滞りなく葬祭等を執行できるよう努める必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			